



へあ

No. 9

March 7, 1964

カビングは誰のもの

隊長 杉原 正

毎年3月になると新らしい仲間が沢山入ってきます。面接のとき "どうしてカブになるの" と聞くとたいていは "家の人が入りなさいと云ったから" "お友達が入っているから" という答えです。そのご両親はどんな心算りでカブ隊にいたか調べると "人の云うことをすなおに聞く" "規律をまもる" "自分のことがきちんとできる" 等々、ほとんどが "しつけ" に関することです。本来ならば家庭において行うべきものをスカウト活動に転嫁し、期待しているようです。親からみれば自分の子供を良くしたいという当たり前のことのようですが、その場合もあくまで自分の子供だけを対象にしていることがいかに多いか。1人だけでは成長することなく、その子供の周りが、特に仲間全体が良くなる方向に進むことによってその中の1人となれるからです。

スカウティングはより良き公民として成長することを期待して行われています。カビングは、その目的に近づくために、その基礎を作るにすぎません。公民とは、いうまでもなく多勢の中の1人であり、その中で正しく生活できる個人を指すわけです。

カビングはグループ、いわゆる自分の仲間と共に生活、活動することにより個人の足りないところをお互に補い合い、また個人の特性をいかせるよう、のばせるよう指導しています。しかし、カビングは指導者とスカウトだけでは成り立ちません。スカウトの活動は、限られた僅かの時間だからです。しかも指導者、スカウトという関係で行われており、意とすることは割合に順調に進行します。しかしさスカウトの活動を離れてからが問題であり、良いものはどこでも、いつでも活かされ、発揮されるよう願っています。それには家庭、特にご両親の協力が必要となりカビングを活かすも活かさないのも家庭の在り方によるといってよいと思います。家庭ですべきことはきちんとさせ、集会で播く種がいつでもどこでも育てられ、成長するよう協力してゆきたいと思います。

カビングは子供のためのものであることはいうまでもありません。しかし、私達指導者、そしてご家庭の1人1人がカビングを支えていることになります。みんなのカビングとして育成したいものです。

3月父兄会と会食

間近に10周年を控え、また恒例の春のピクニックなどについてご連絡、ご相談することがありますので下記の通り父兄会を開催いたします。なお3月のプログラムが社交、食事となっておりますので、カブの作った軽食を一緒にいただきたいと思います。欠席のないようお願いいたします。改めて連絡はいたしませんから念のため。

記

日時 昭和39年3月14日(土) 午後3時-5時

会場 静南坂教会客室

案件 春のピクニックについて
十周年記念行事について

- 詳細発表と参加申込み -

- 出し物と経費分担の件 -

会食 スカウト作製の食事

春のピクニック

毎年カブスカウトで行っている春のピクニックを計画中です。詳細は決っていませんが今春は湘南又は房総方面の海辺で楽しいひと時を過そうと計画しています。詳しくは14日の父兄会において発表し、申込みを受付けます。

日時 3月20日(春分の日)

十周年は4月29日に

年少隊が昭和28年4月に結成が決まり、正式に創立されたのが29年5月。今年で丁度満10年を迎えます。このことを記念して式典を4月29日(天皇誕生日)に実施することに内定しました。今から予定をあけて準備しましょう。

十円貯金約2万円に達す

十周年を迎えるため、スカウト達も協力して行事を成功させようと12月からお小遣いを貯金して十周年の基金を作りはじめましたが、1月末日現在で報告のありましたもので約2万円に達しました。このことは自分達も十周年に参加していることを自覚させるために計画したものですから、あくまでお小遣いを節約してこれに協力するようにしましょう。

新団委員紹介

杉田富美子 江東区深川永代2-62

呼641-0772

伊藤 港区青山北町1 都営アパート5-23

408-3337

竜 " " 1-4

401-0622

渡辺 " 赤坂溜池町2

481-0266

手塚唯子 " 青山北町1都営アパート14-4

402-6934

石川二三子 千代田区平河町2-15

331-3494

河辺聰子 港区芝伊皿子町47

調査票を忘れずに

2月1日開催の父兄会の際、お渡しした調査票（新年度用）は現在のところ約半数のスカウトの分が未提出です。新年度の活動の参考資料になりますから詳しく記入の上、来る14日の父兄会の際提出下さい。

人事往来 ←

※三宅清君（4組）退隊

高速道路路線の工事区域に住んでおられる三宅君は転居のため2月で退隊されました。三宅君は昭和36年4月に入隊し、昨年から現在まで4組次長として活躍していました。

なお2組の小池四郎君も近く世田谷に転居されるので退隊される予定。

※朱鴻輝君（1組）転居

三宅君、小池君と同じように高速道路工事のため朱君はすでに下記に転居されました。

港区芝神谷町6 朱伯城方

※高島デンマザー転居

1組デンマザー高島さんは3月から下記に転居されました。

北多摩郡保谷町下保谷1585

※定例団会議

2月8日午後6時半より教会会堂において開催され、主として17周年記念式典について詳細を決定し、少年隊指導者が中心となって進行することにした。

※定例団委員会

2月15日午後7時より教会客室において開催され、庶務報告の後、17周年式典についての承認、各隊において選出された新団委員の紹介があつた。昭和39年度育成会予算決定する。

※食事を作って食べる会

2月22日、各組で計画をたて、組500円の予算で、買物から会計、調理、配膳、後片づけまで全員で協力し、楽しい会食をした。サンドイッチ、串カツ、チャーハン、チキンライス、ホットドック（組別）

※17周年記念式典

2月22日 午後5時半より教会礼拝堂において、年少、少年、年長、青年隊員約100名と父兄50名を迎えて式典が行われた。金森少年隊副長補の司会で開会が宣せられ、国旗、隊旗入場の後、開会セレモニーが行われ、飯牧師（育成会長）“五つのパンと二つの魚”的お話を伺い、矢章、技能章が授与され、各隊の出し物発表があつた。

※育成会総会

2月22日 午後6時20分より式典に引き続いて総会が開かれ、白神副団委員長の進行により、庶務、会計報告が行われ、昭和39年度予算案が承認された。

※他隊から見学と交歓

2月29日の集会に同じ港区にある229隊のデンマザー3名が近く229團につくる年少隊の参考にと見学に来られた。同じく中央区で年少隊発足の準備をしている救世軍京橋小隊の子供11名と指導者3名が見学と交歓に来られ一緒に帽子取りなどのゲームを楽しんだ。

3月 プログラム

[テーマ] つくり [モットー] たたしいことばをつかおう [とうばん] 3組

集会日	集会時間	集会種別	内 容
7	2:30-4:30	組集会	○修得課目の復習 ○ブツクカバーの完成
14	2:30-5:00	月例会 (父兄会)	○組別に食事をつぐる ○会食 ○矢章授与
20	8:00-5:00	ピクニック	○湘南又は房総方面にピクニック
21	2:30-5:00	隊集会	○整列練習と戸外ゲーム
28	2:30-4:30	組集会	○お別れ会
29	9:00-4:00	隊集会	○東京をきれいにする運動報告大会に参加 於 日比谷公会堂 午後1時-3時

プログラムより

- 7日 新らしいカブブツクを持つてくる。写真を忘れないように。
- 14日 食事を作るのに必要なもの(エプロン、マスクなど)を持つてくる。
- 20日 ピクニック 詳細は14日の父兄会で発表
- 21日 ロープ、ボールなどを持つてくる。
- 28日 最後の組集会、組毎に好きなプログラムで行う。
- 29日 午前9時お弁当を持って参加する。他の教会学校に行つているスカウトは午前11時までに食事をすませて集まる。

おめでとう(お誕生日)

- 1日 及川修一(1組)
- 1日 杉原正(隊長)
- 11日 萩原昌子(デンマーク)
- 31日 手塚 真(5組)

東京をきれいにする運動報告大会

1年間スカウトの協力で行われてきた東京をきれいにする運動の報告大会が下記の通り開かれます。
スカウトは参加しましょう。

なお当日は、坂本九、林家三平、三船敏郎などの芸能人が多勢出演します。

記

- 日時 昭和39年3月29日(日) 午後1時-3時半
- 会場 日比谷公会堂
- なお他の教会学校に行つているスカウトは午前1時に教会に、それ以外のスカウトは弁当を持って9時に集合する。正装で参加する。